MAL-232　ZJ79　2006年6月1日発行

TOSTEM トステム株式会社

テリオスポートⅡ マルチスクリーン　取付け説明書

※この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本製品施工の際はテリオスポートⅡ各種取付け説明書を併せてご使用ください。
●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

⚠注 意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

⚠注　意

※製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

●設置条件
・フェンスとしての強度が必要とされる場所には設置しないでください。
・他社商品と組合せて設置しないでください。

●部材の固定
・必ず指定の組立てねじ・ボルトを使用してください。又、施工後ねじ・ボルトにゆるみがないか点検してください。

■取付け上のお願い

●パネルについては当社指定品をご使用ください。
●取付けは専門業者が行ってください。
●当社指定の付属品以外は取付けないでください。
●みだりに改造･変更をしないでください。

■梱包明細表

●マルチスクリーンブラケットセット

名　称	員　数	
	角柱用	丸柱用
ブラケット（角柱用）	6	ー
ブラケット（丸柱用）	ー	4
ナベテクス小ねじφ4×16	12	16
上下枠固定ボルト	ー	2
取付け説明書	1	1

●パネルセット

名　称	員　数			
	ラチス	ルーバー	井桁	ネット
ラチス	1	ー	ー	ー
ルーバー	ー	1	ー	ー
井桁	ー	ー	1	ー
ネット	ー	ー	ー	1
取扱い説明書	1	1	1	1

●スクリーン枠セット

名　称	員　数					
	木目			アルミ		
	50用	57用	14延長用	50用	57用	14延長用
縦枠	2	2	ー	2	2	ー
上枠	1	1	1	1	1	1
下枠	1	1	1	1	1	1
押え材（縦枠用）	2	2	ー	2	2	ー
押え材（上下枠用）	10	12	4	10	12	4
化粧カバー	2	2	2	2	2	2
方立アタッチ	4	5	2	ー	ー	ー
上下枠スリーブ	ー	ー	2	ー	ー	2

●スクリーン方立アタッチセット

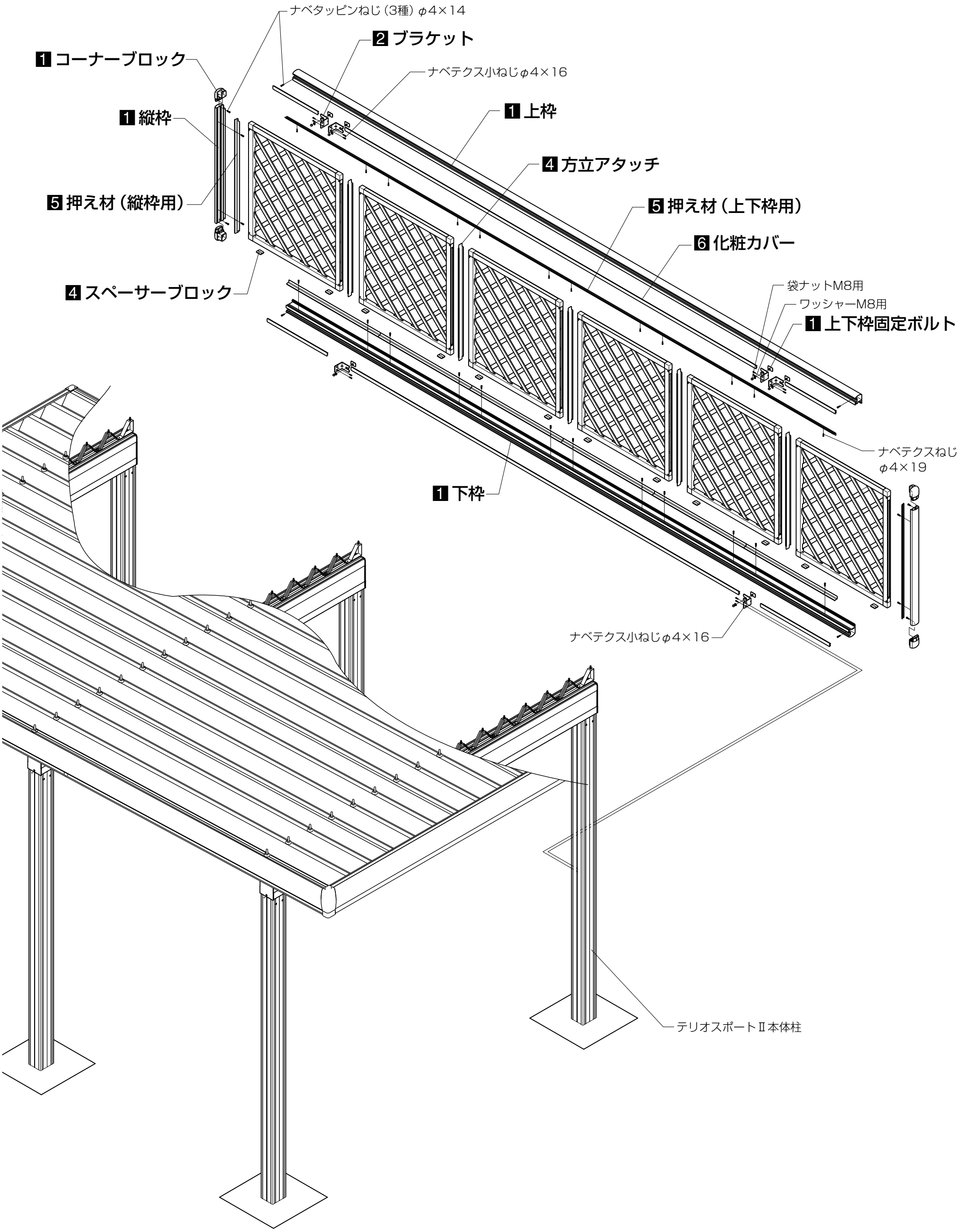
名　称	員　数	
	2枚入り	3枚入り
方立アタッチ	2	3

●スクリーン部品セット

名　称	員　数					
	木目			アルミ		
	50用	57用	14延長用	50用	57用	14延長用
スクリーンコーナーブロックR・L	各2	各2	ー	各2	各2	ー
スクリーンブラケット	2	3	1	2	3	1
上下枠取付け金具	4	3	1	4	3	1
スペーサーブロック	12	12	4	12	12	4
上下枠固定ボルト	8	9	3	8	9	3
袋ナットM8用	8	9	3	8	9	3
平ワッシャーM8用	8	9	3	8	9	3
ナベテクスねじφ4×19	13	13	4	41	45	22
ナベテクスねじφ4×19（ウッド色）	28	32	18	ー	ー	ー
ナベタッピンねじ（3種）φ4×14	ー	ー	ー	13	13	2
ナベタッピンねじ（3種）φ4×14（ウッド色）	8	8	ー	ー	ー	ー
メッシュ止め金具	5	5	ー	5	5	2
メッシュ止め金具裏板	5	5	ー	5	5	2
取付け説明書	1	1	ー	1	1	ー

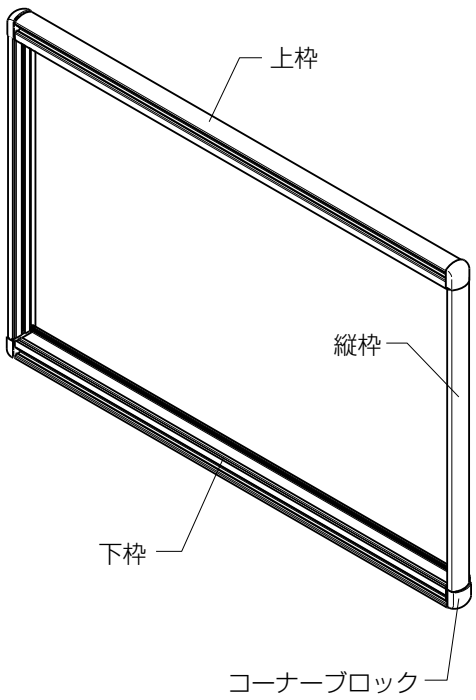
■構造説明図

※本図は長さ55サイズを示します。長さ60サイズの場合、マルチスクリーンは14延長です。

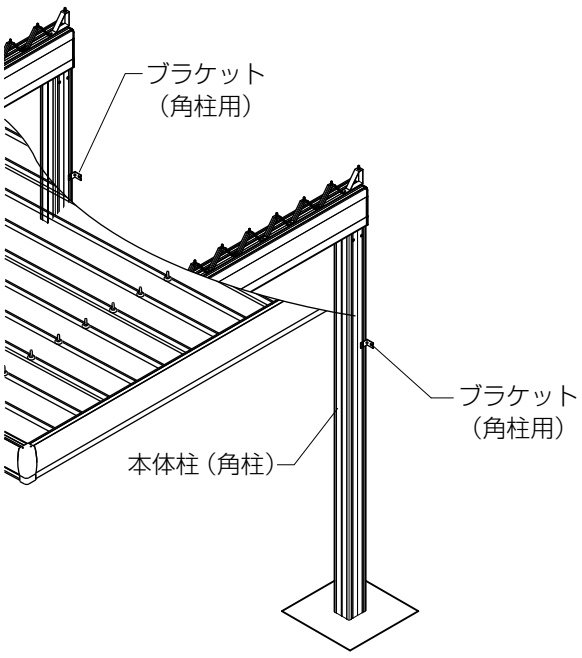


■取付け順序

1 上・下枠・縦枠の組立て



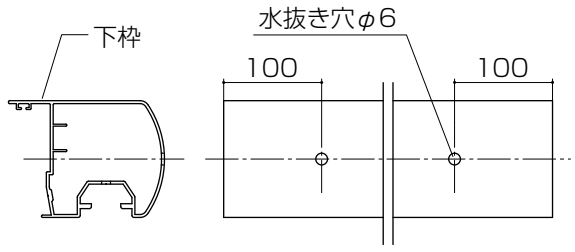
2 ブラケットの取付け

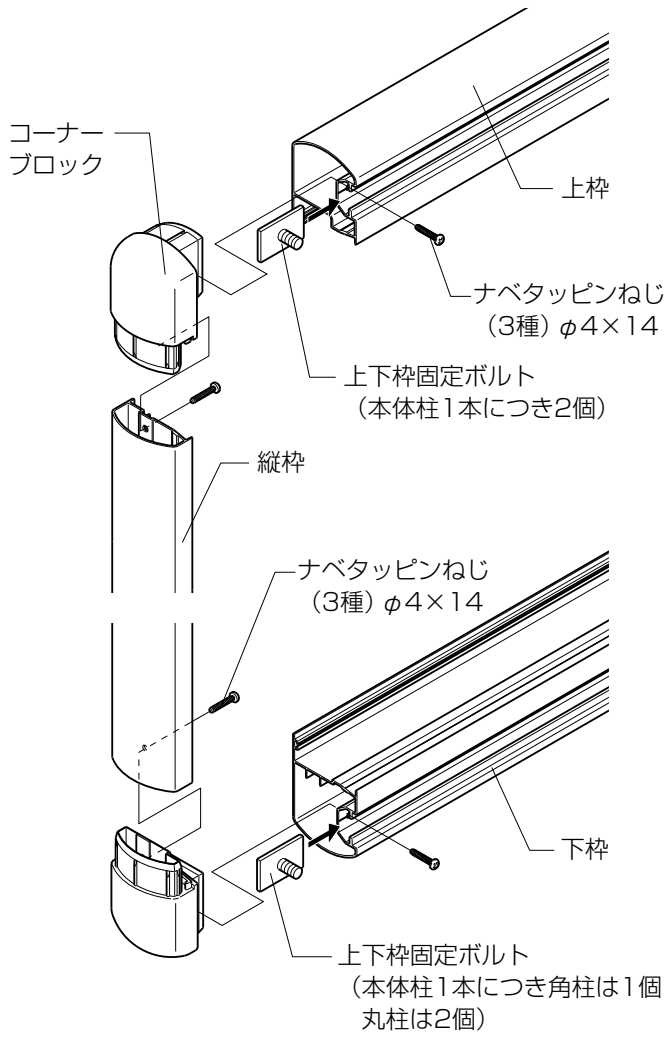


■取付け詳細

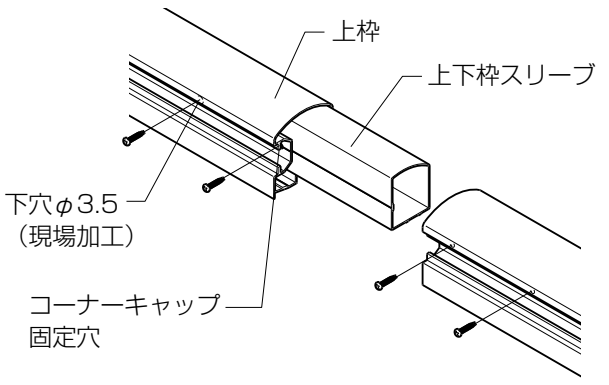
1 上・下枠・縦枠の組立て

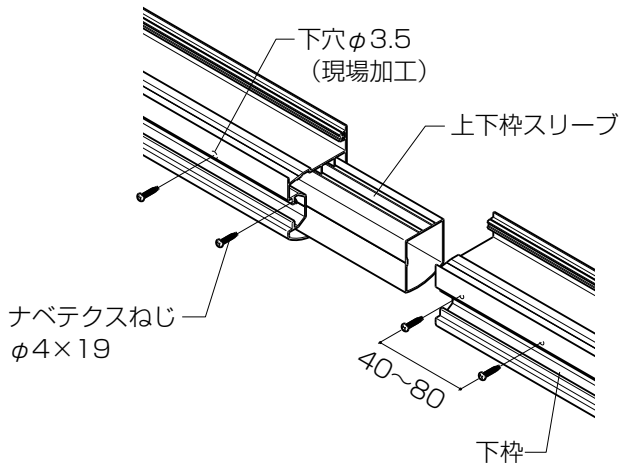
①上・下枠に上下枠固定ボルトを差込みます。
※本体柱1本につき上枠2個、角柱の場合は下枠に1個、
　丸柱の場合は下枠に2個上下枠固定ボルトが必要です。
※R部に水抜き用の穴があいているものが下枠です。
②縦枠にコーナーブロックを差込み、ねじ止めします。
③上・下枠にコーナーブロックを差込み、ねじ止めします。
※14連棟する場合は上・下枠に上下枠スリーブを通し、
　下図を参考に穴（φ3.5）をあけ、ナベテクスねじで固
　定してください。





〈14連棟する場合〉





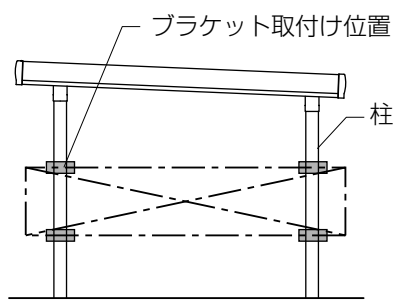
2 ブラケットの取付け

●本体柱の ▭ の位置にブラケットをナベテクスねじで取付けてください。

■ブラケット取付け位置

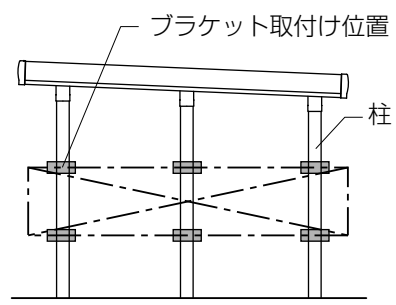
●長さ55の場合

4本柱



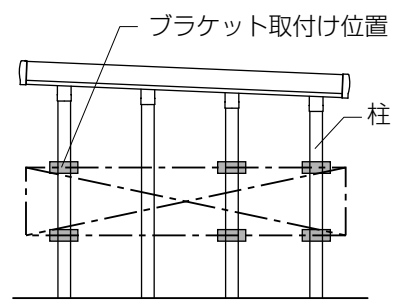
マルチスクリーンL=57

6本柱



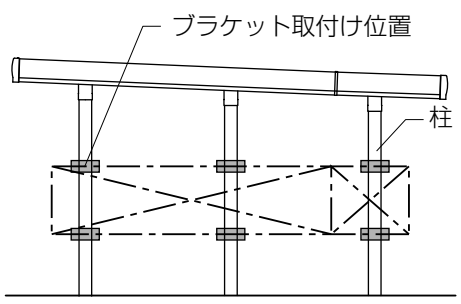
マルチスクリーンL=57

8本柱



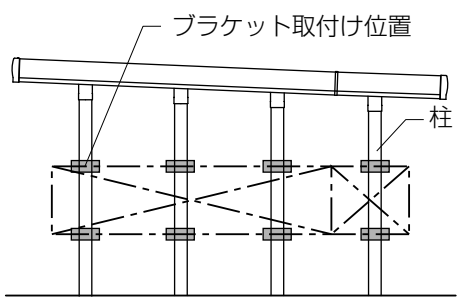
マルチスクリーンL=57

4本柱＋12延長



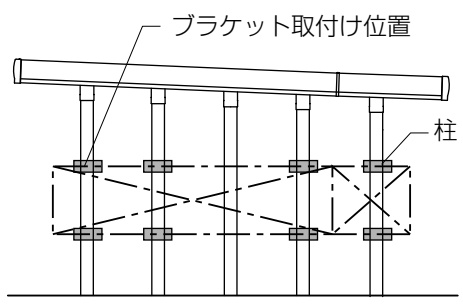
マルチスクリーンL=57+14延長

6本柱＋12延長



マルチスクリーンL=57+14延長

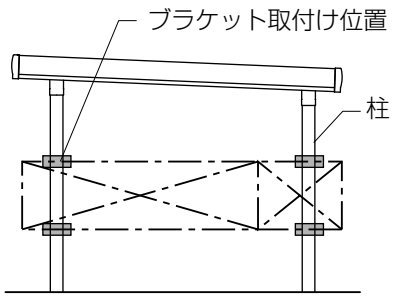
8本柱＋12延長



マルチスクリーンL=57+14延長

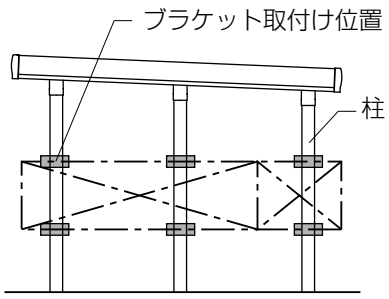
●長さ60の場合

4本柱



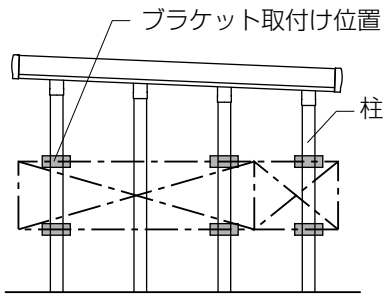
マルチスクリーンL＝50＋14延長

6本柱



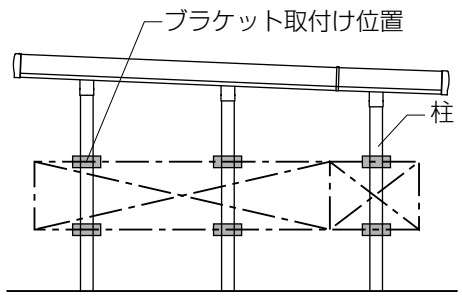
マルチスクリーンL＝50＋14延長

8本柱



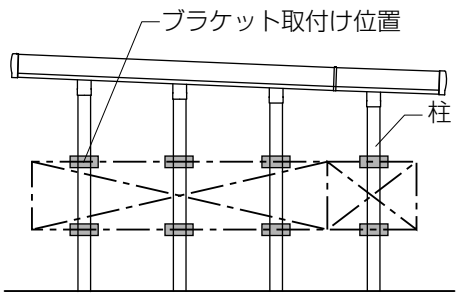
マルチスクリーンL＝50＋14延長

4本柱＋12延長



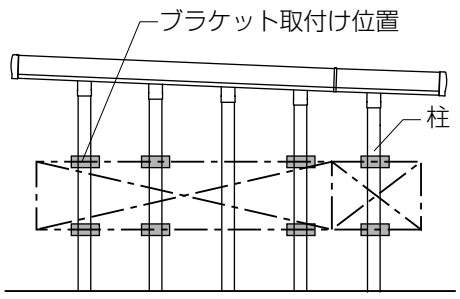
マルチスクリーンL＝57＋14延長

6本柱＋12延長



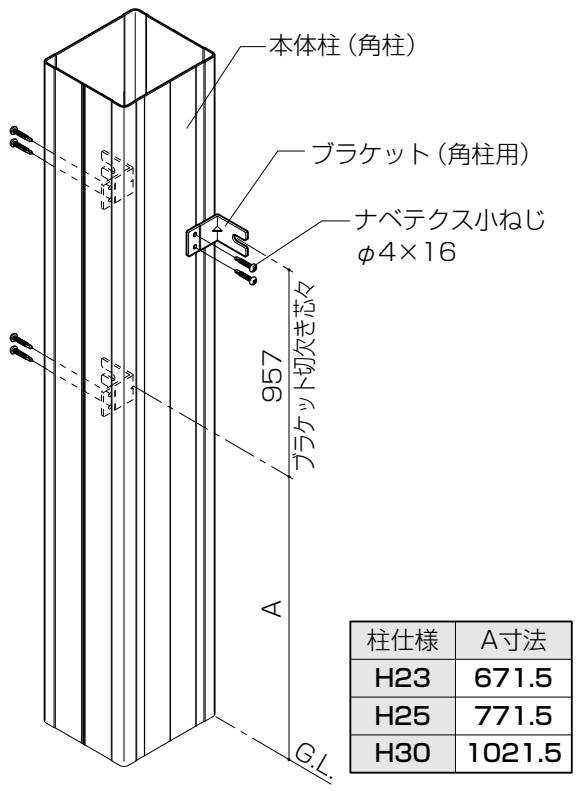
マルチスクリーンL＝57＋14延長

8本柱＋12延長



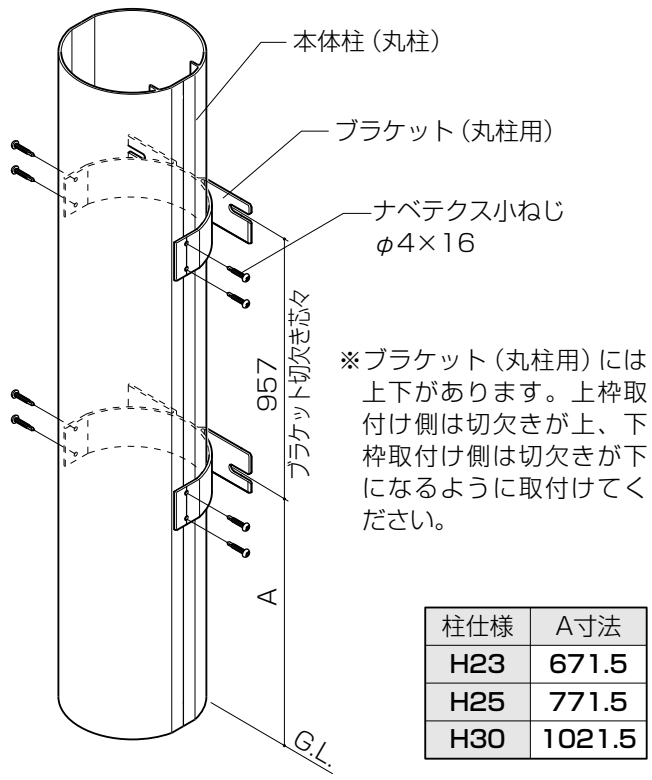
マルチスクリーンL＝57＋14延長

■角柱の場合



柱仕様	A寸法
H23	671.5
H25	771.5
H30	1021.5

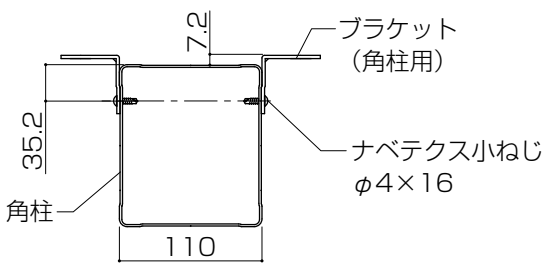
■丸柱の場合



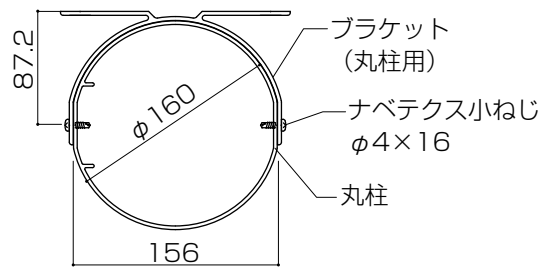
※ブラケット（丸柱用）には上下があります。上枠取付け側は切欠きが上、下枠取付け側は切欠きが下になるように取付けてください。

柱仕様	A寸法
H23	671.5
H25	771.5
H30	1021.5

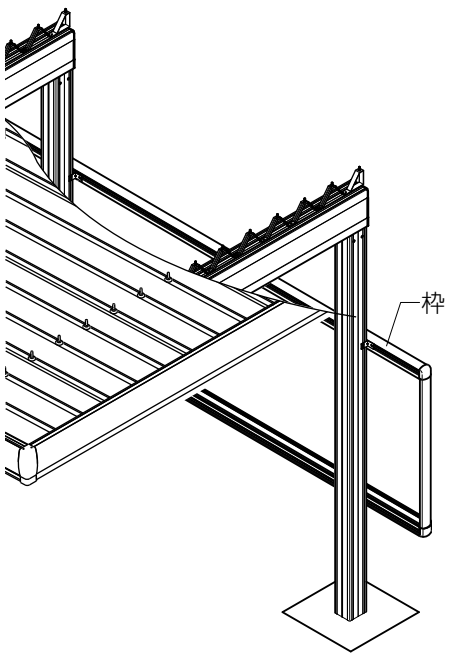
■角柱用ブラケット取付け位置



■丸柱用ブラケット取付け位置

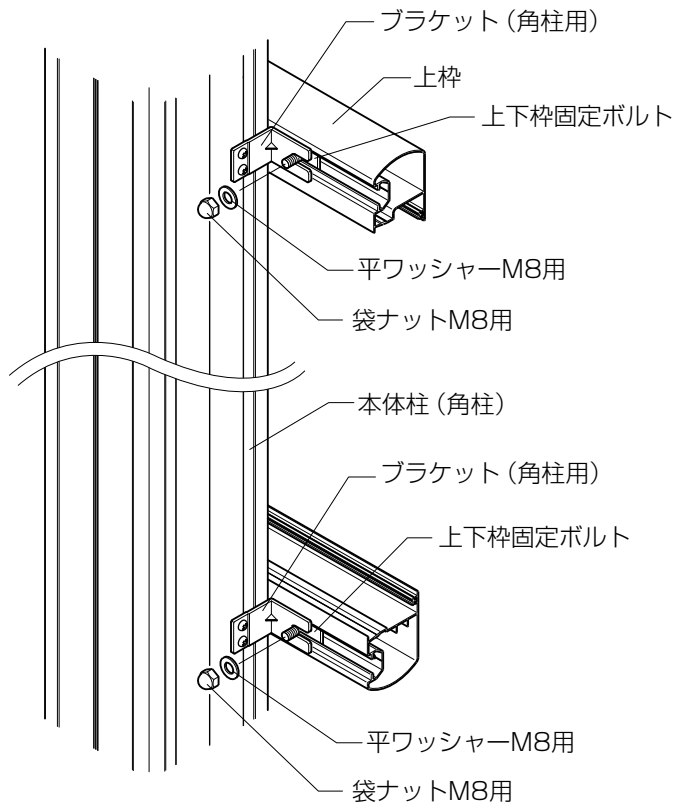


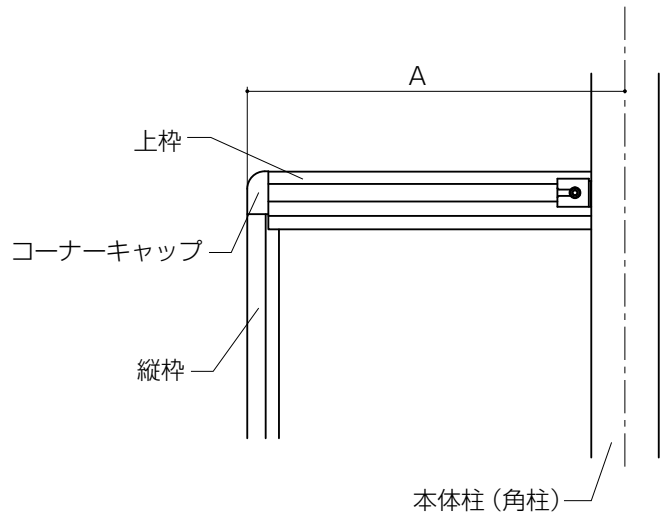
3 枠の取付け



3 枠の取付け

①上・下枠に差込んだ上下枠固定ボルトとブラケットを袋ナット、平ワッシャーで仮止めしてください。
②下の表を参考に左右の位置出しをした後、仮止めしていた袋ナットを固定してください。

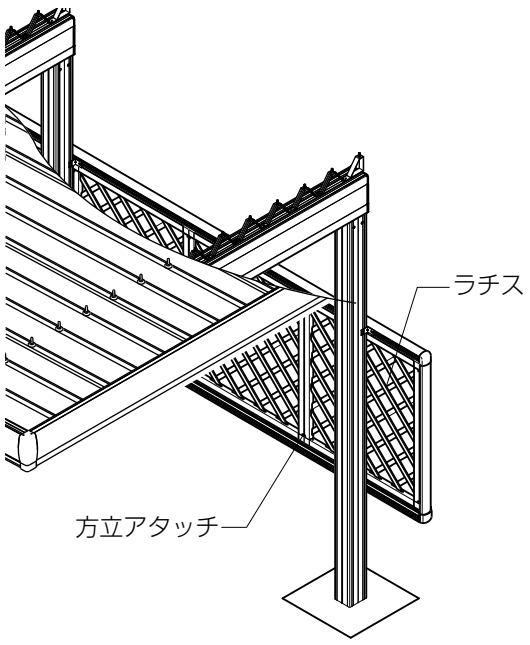




単位：mm

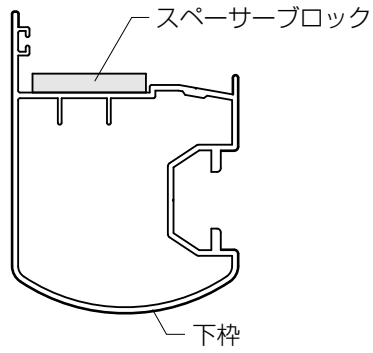
柱仕様	長さ	A
4本柱	55	995.5
	60	1406
6・8本柱	55	395.5
	60	506

4 面材の挿入

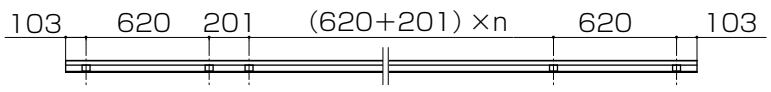


4 面材の挿入

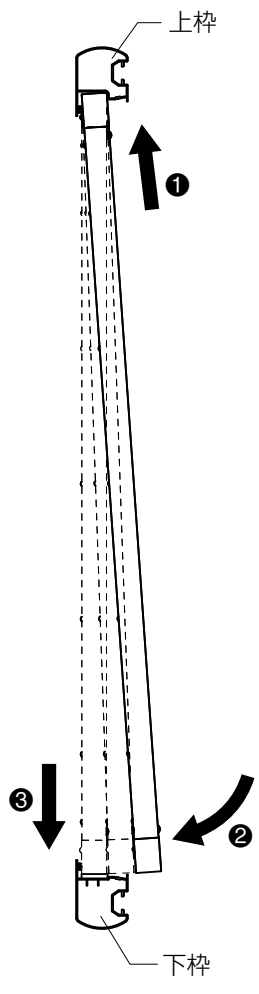
①右図を参考に下枠にスペーサーブロックを張付けます。
②面材を上枠に押し当てながら挿入し、スペーサーブロックの上に落し込みます。
※面材の縦枠に加工穴があいているほうを外側にしてください。
※面材は本体柱と本体柱の間から挿入し、左右に移動し、最後に挿入する面材が柱と柱の間になるようしてください。
③ラチス・ルーバー・井桁格子の場合は面材と面材の間に方立アタッチを挟んでください。
④面材を均等に並べてください。



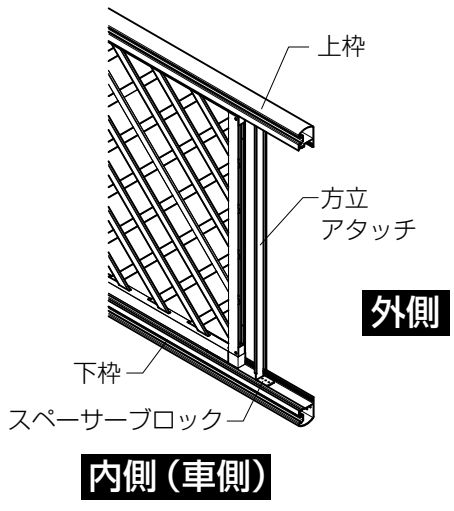
■スペーサーブロック張付け位置

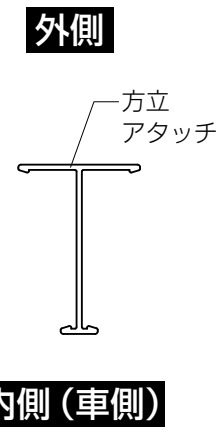


■面材の挿入

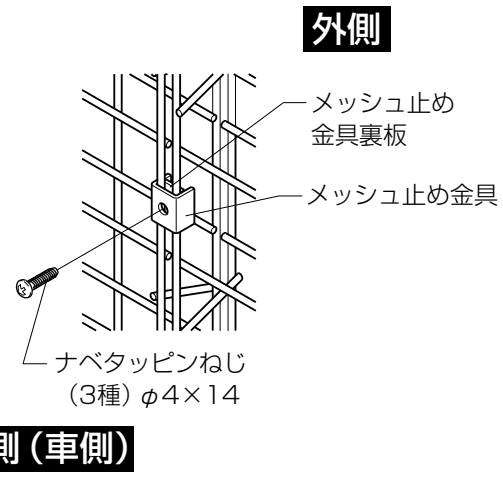


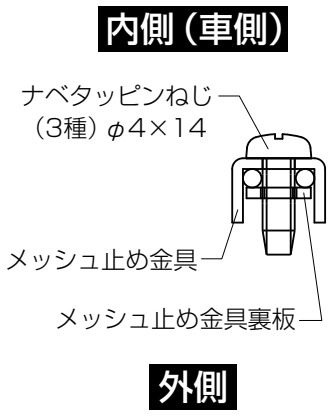
〈ラチス・ルーバー・井桁格子の場合〉



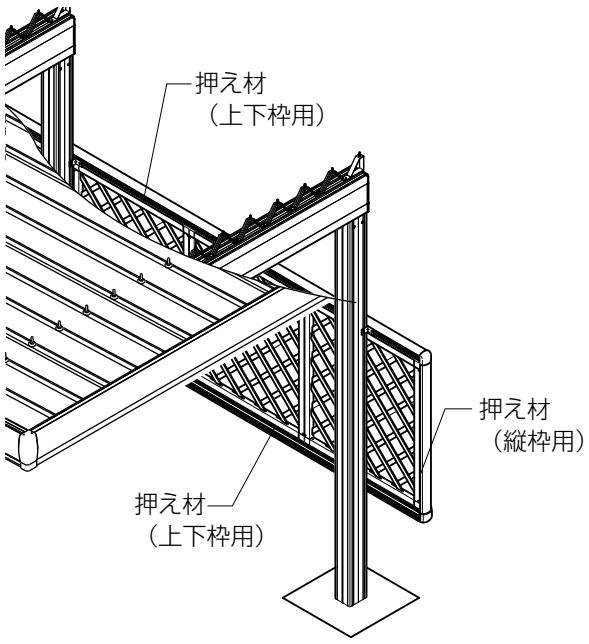


〈ネットの場合〉



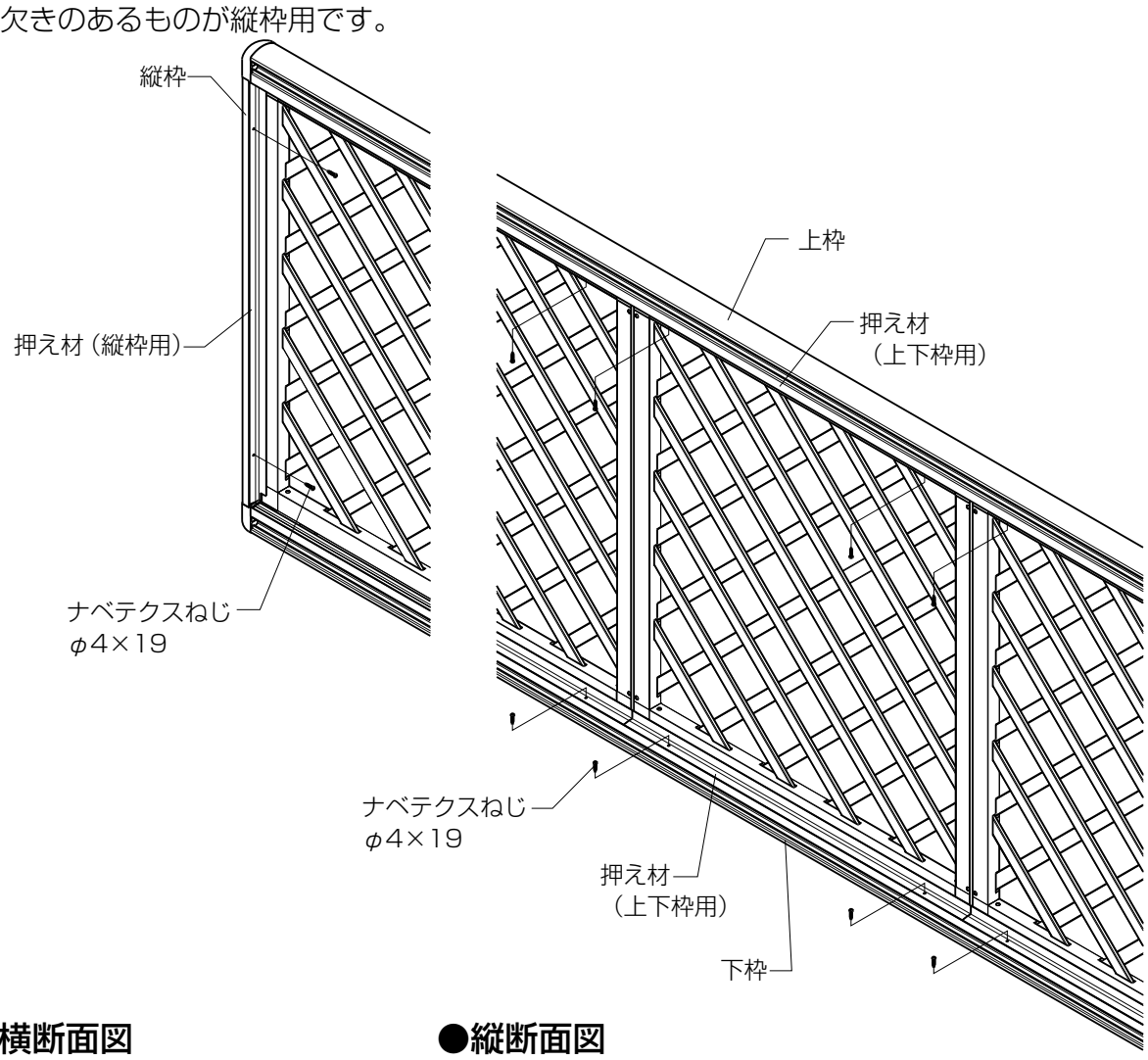


5 押え材の取付け

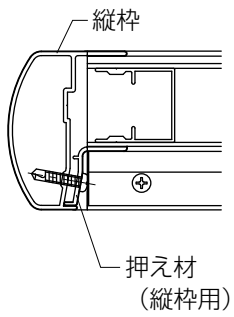


5 押え材の取付け

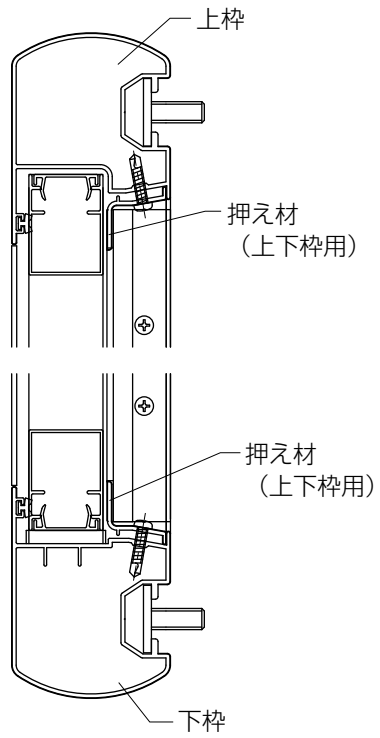
●押え材を縦枠・上・下枠に取付けます。
※縦枠・上・下枠どちらからでも取付け可能です。
※上・下枠に取付ける際は、端から順番に取付けてください。
※切欠きのあるものが縦枠用です。



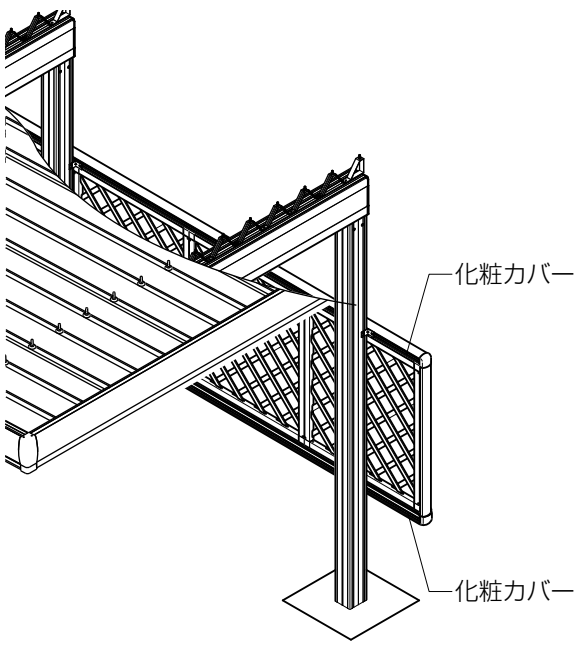
●横断面図



●縦断面図

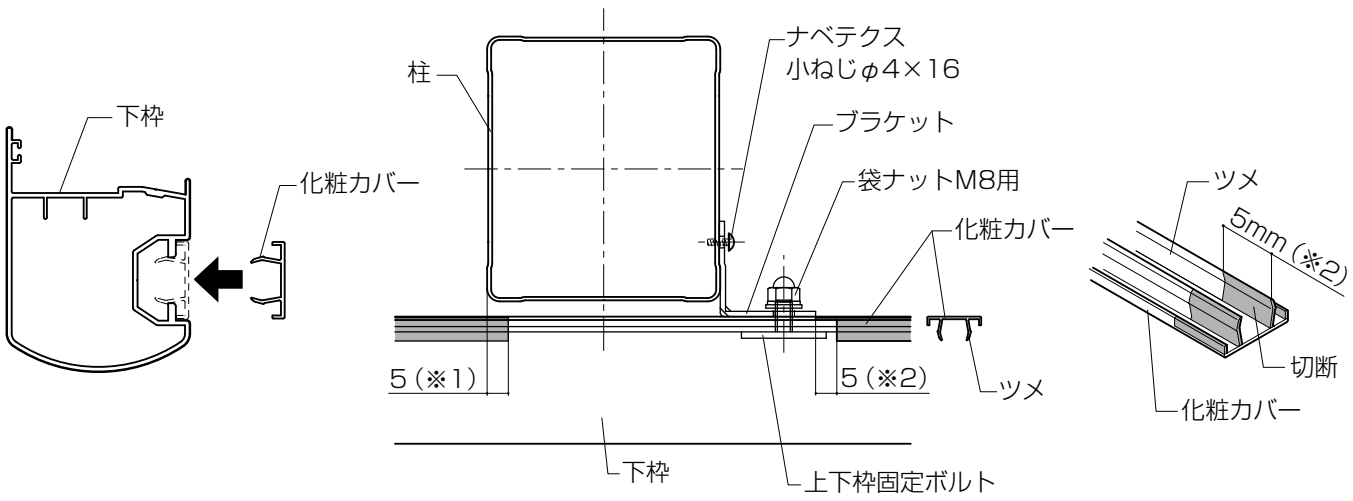


6 化粧カバーの取付け



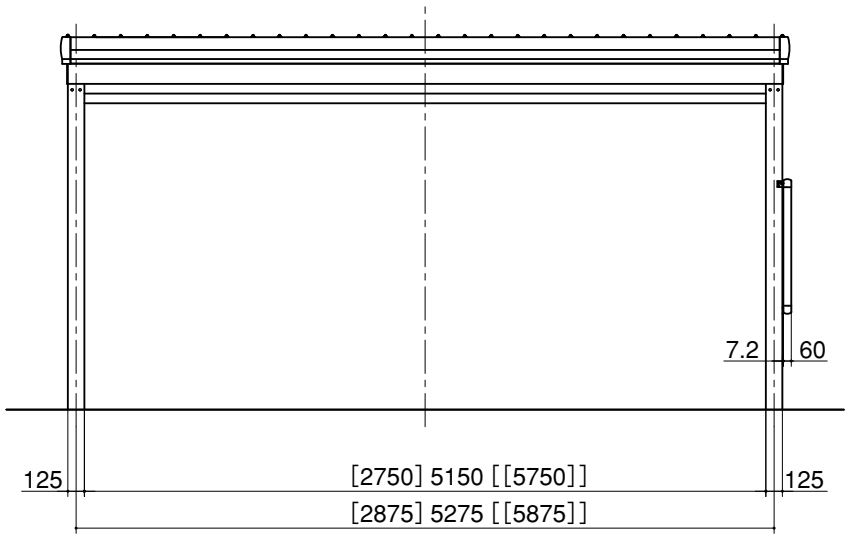
6 化粧カバーの取付け

①化粧カバーをブラケットと干渉しないよう現場で合わせてカットしてください。
※ブラケットが取付かない柱部分では、柱端部より5mm（※1）長くカットしてください。
②化粧カバーを上下枠にはめ合わせてください。
※ブラケットがある個所に取付ける場合は、上下枠固定ボルトにあたらないように化粧カバーのツメ部分を5mm（※2）カットしてはめ合わせてください。



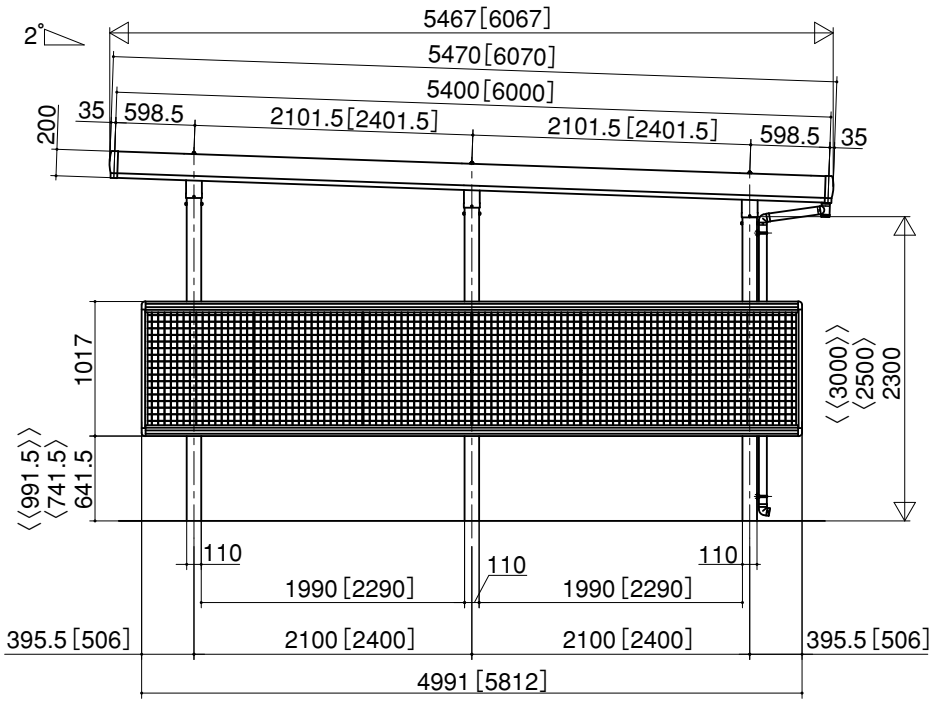
■納まり図

■姿図



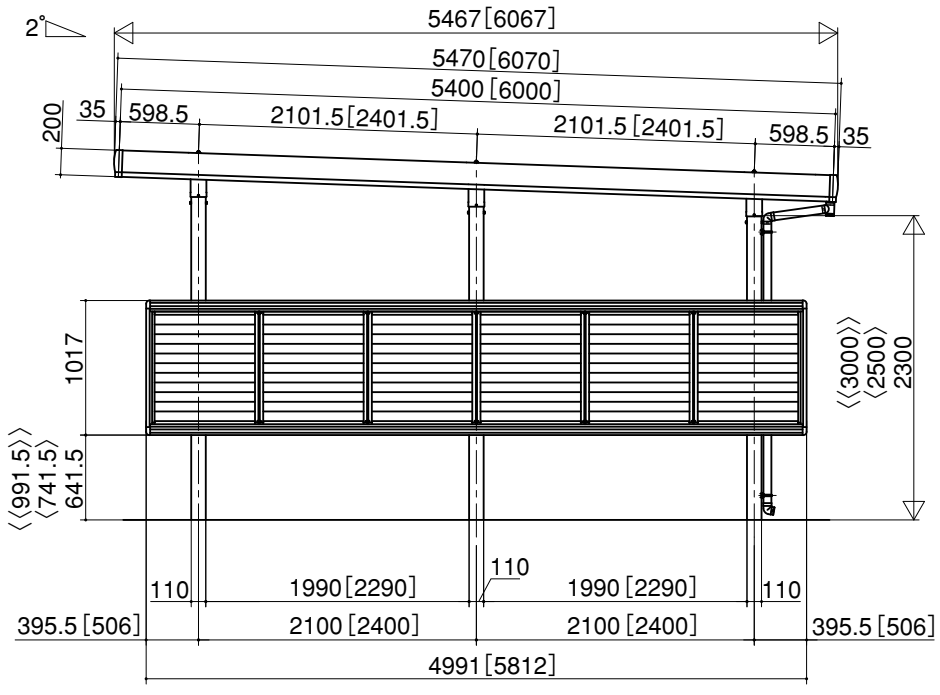
※[　]内は幅30サイズ、[[　]]内は幅60サイズを示します。

●ネット仕様



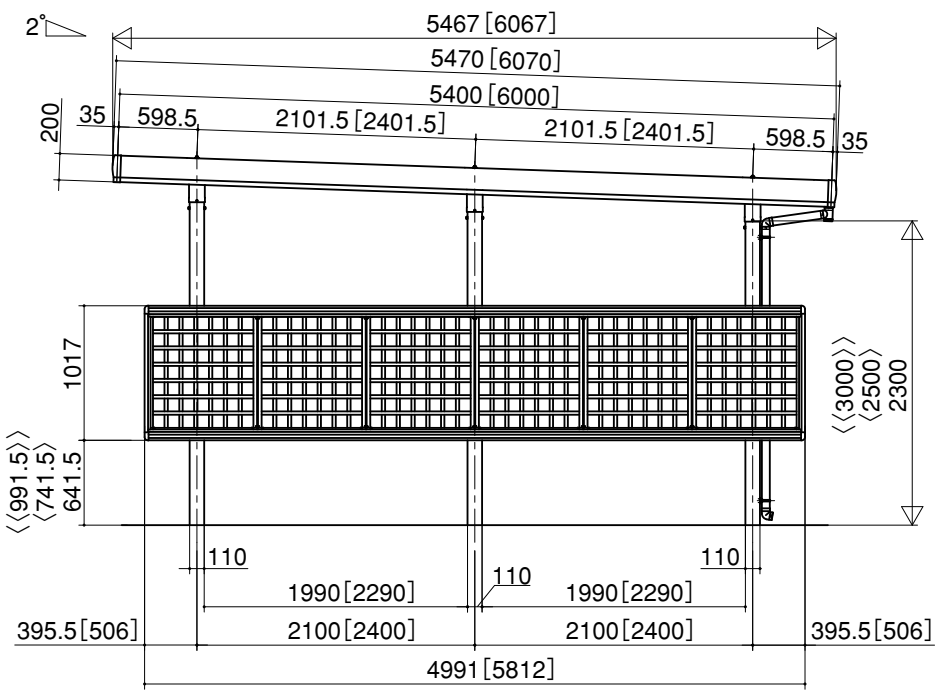
※[　]内は長さ60を示します。
※〈　〉内はロング柱25、〈〈　〉〉内はロング柱30を示します。

●ルーバー仕様



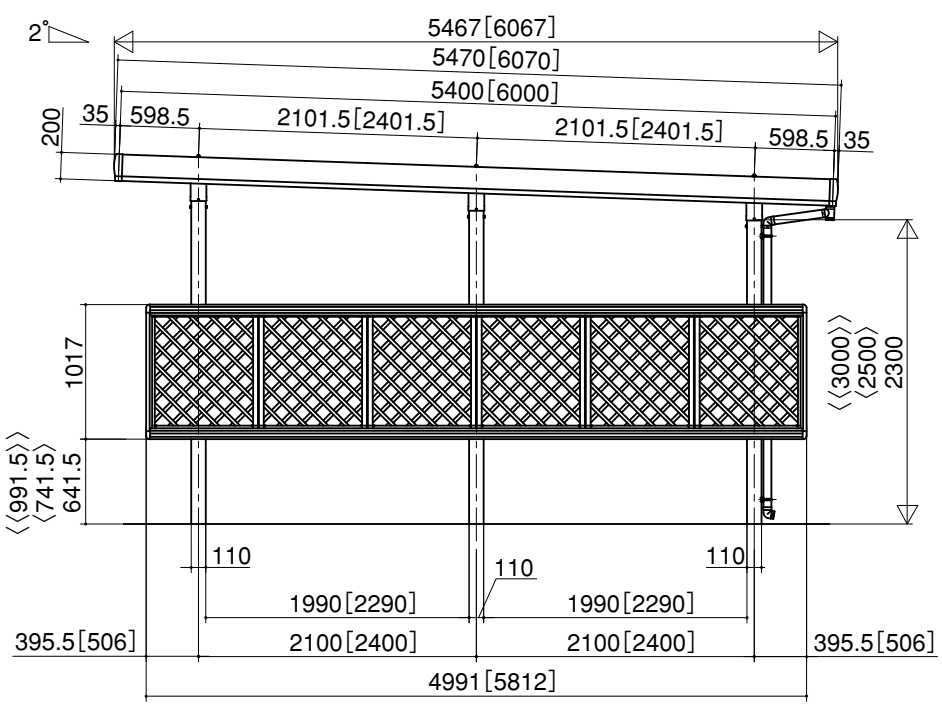
※[　]内は長さ60を示します。
※〈　〉内はロング柱25、〈〈　〉〉内はロング柱30を示します。

●井桁仕様



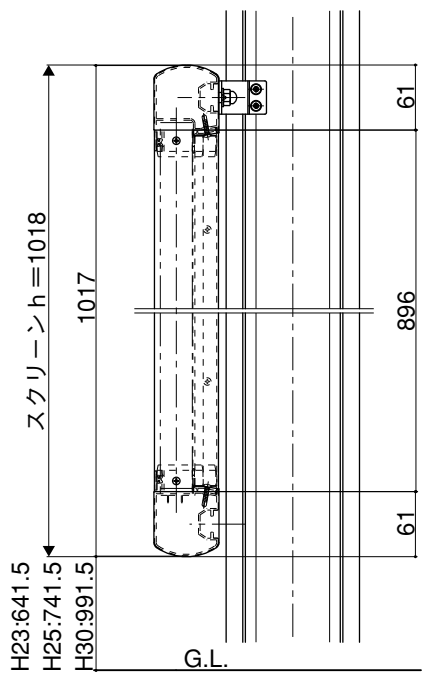
※[　]内は長さ60を示します。
※〈　〉内はロング柱25、〈〈　〉〉内はロング柱30を示します。

●ラチス仕様

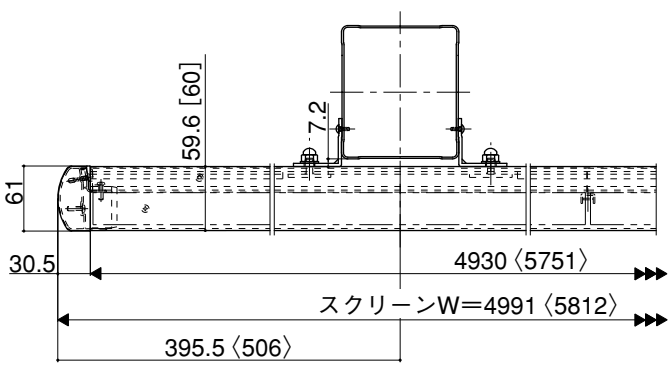


※[　]内は長さ60を示します。
※〈　〉内はロング柱25、〈〈　〉〉内はロング柱30を示します。

●ネット縦断面図

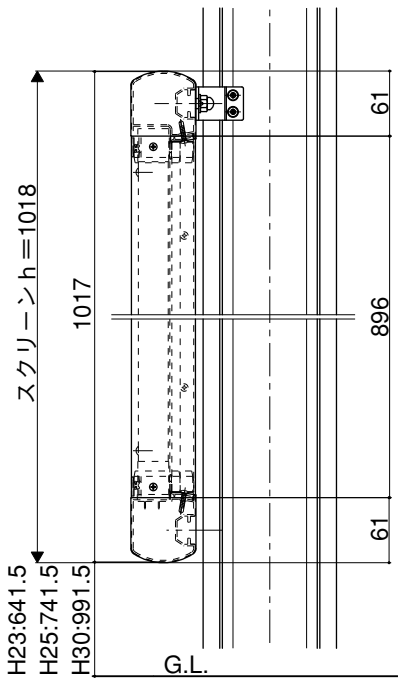


●ネット横断面図

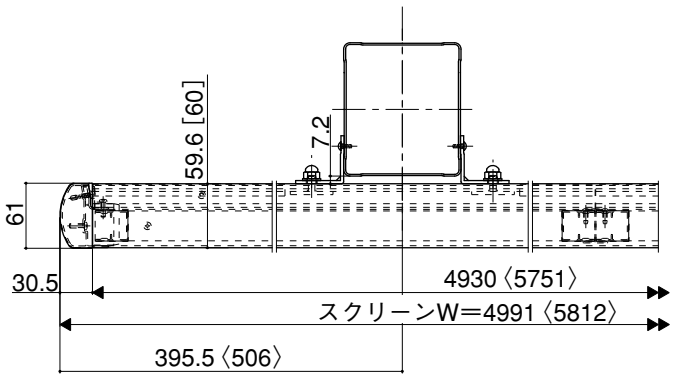


※1 本図は55サイズ6・8本柱を示します。
60サイズは〈　〉に示します。
※2 [　] 内寸法はラッピング形材を示します。

●井桁格子縦断面図

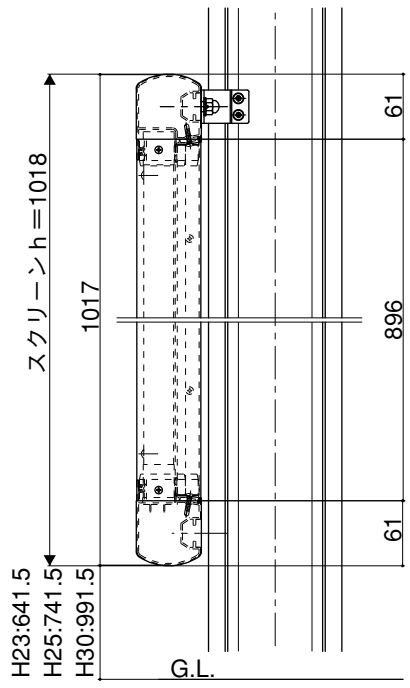


●井桁格子横断面図

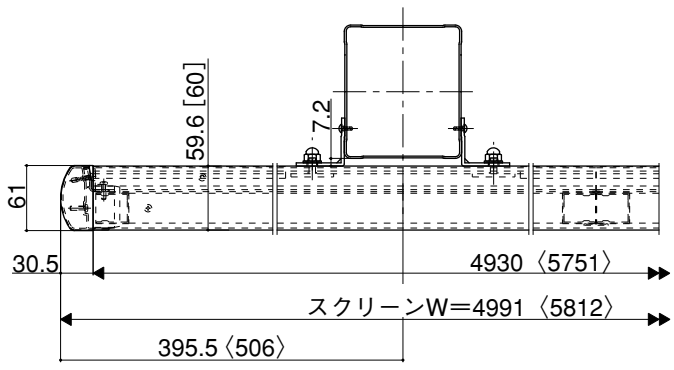


※1 本図は55サイズ6・8本柱を示します。
60サイズは〈　〉に示します。
※2 [　] 内寸法はラッピング形材を示します。

●ルーバー縦断面図

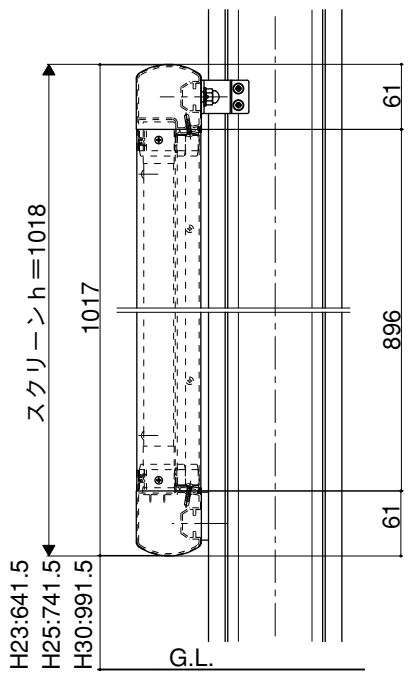


●ルーバー横断面図

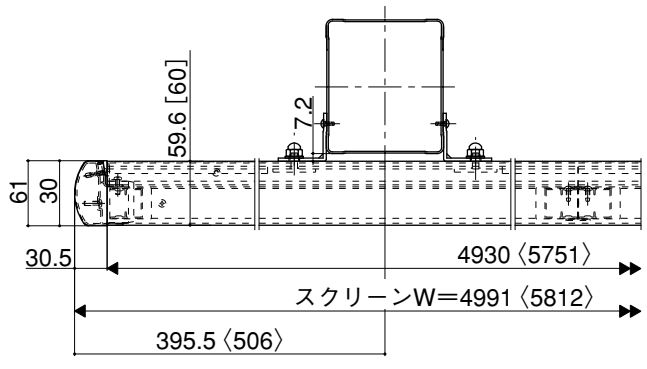


※1 本図は55サイズ6・8本柱を示します。
60サイズは〈　〉に示します。
※2 [　] 内寸法はラッピング形材を示します。

●ラチス縦断面図



●ラチス横断面図



※1 本図は55サイズ6・8本柱を示します。
60サイズは〈　〉に示します。
※2 [　] 内寸法はラッピング形材を示します。